



# ひふみアカデミー

2021年7月13日(火)

次の  
ゆたかさの  
まんなかへ

レオス・キャピタルワークス株式会社



RHEOS CAPITAL WORKS

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号  
加入協会：一般社団法人 投資信託協会  
一般社団法人 日本投資顧問業協会

1. ひふみ投信マザーファンド運用報告
2. ひふみワールドマザーファンド運用報告
3. ひふみらいと  
まるごと15、まるごと50、まるごと100  
ひふみグローバル債券マザーファンド運用報告
4. 今後のイベントと見通し
5. 今月のアナリストテーマ「ESG投資って何？」



# ひふみ投信マザーファンド運用報告

# 登壇メンバー



藤野 英人  
Fujino Hideto

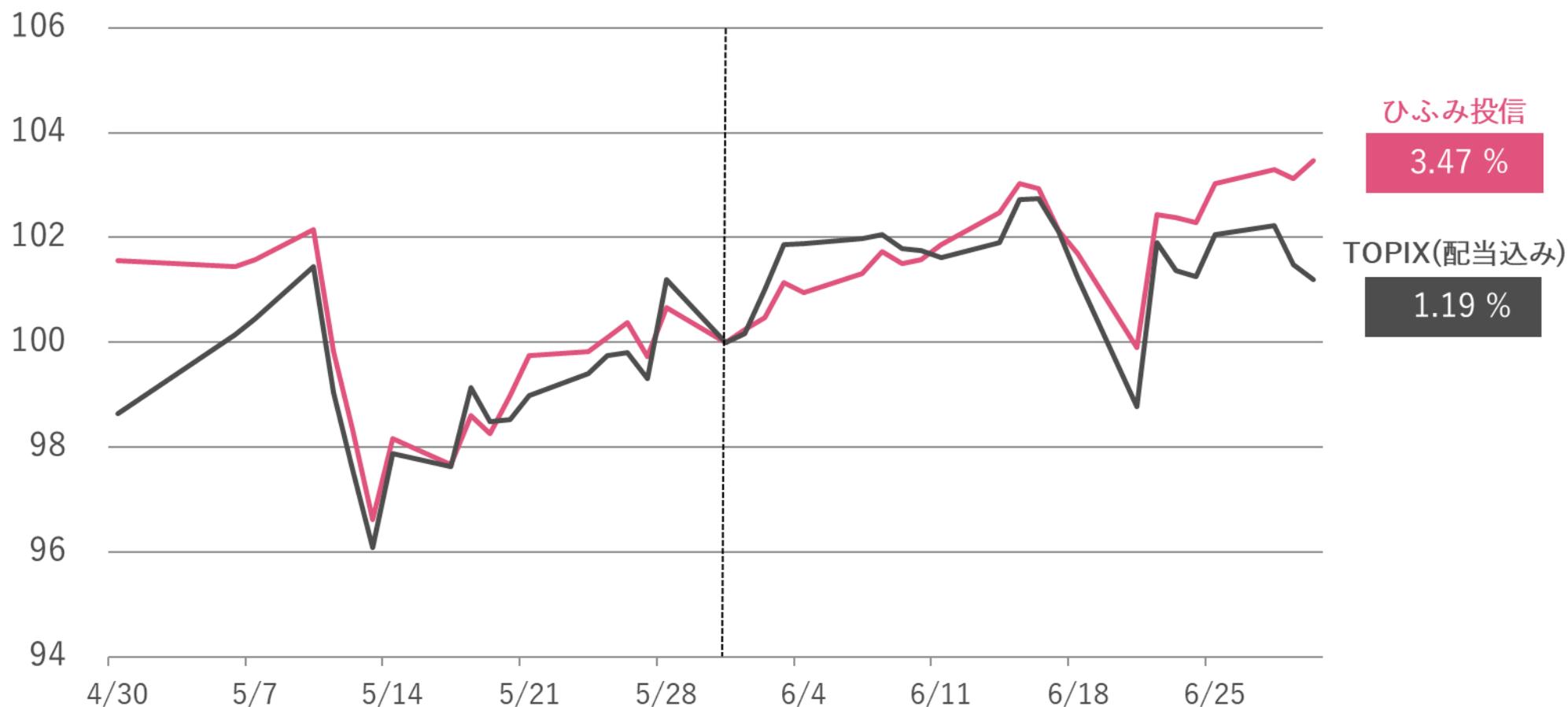


佐々木 靖人  
Sasaki Yasuto



韋 珊珊  
Wei Shanshan

# ひふみ投信とTOPIX（配当込み）の騰落率比較

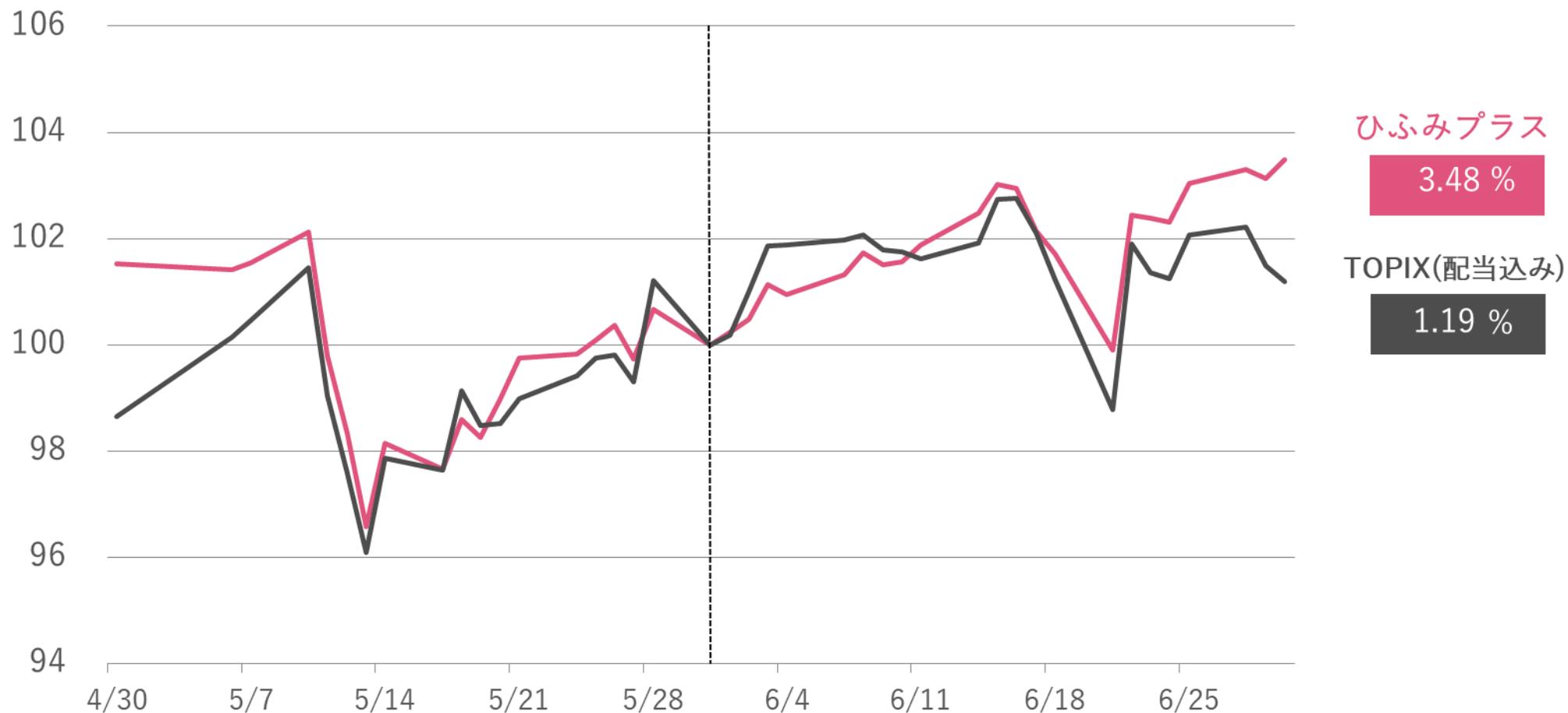


期間：2021年4月末～2021年6月末、2021年5月末を100として指数化。

出所：Bloomberg掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークスが作成

TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。

# ひふみプラスとTOPIX（配当込み）の騰落率比較



期間：2021年4月末～2021年6月末、2021年5月末を100として指数化。

出所：Bloomberg掲載情報に基づきレオス・キャピタルワークスが作成

TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。

# 直近の保有銘柄推移

2021年 5月末

国内株式	83.72%
海外株式	12.50%
海外投資証券	1.03%
現金等	2.75%
銘柄数	281

2021年 6月末

国内株式	85.24%
海外株式	11.66%
海外投資証券	1.06%
現金等	2.04%
銘柄数	284

No.	銘柄	銘柄名	内/外	G/V	比率
1	MSFT	MICROSOFT CORPORATION	外需	グロース	1.61 %
2	9603	エイチ・アイ・エス	内需	グロース	1.42 %
3	3697	S H I F T	内需	グロース	1.35 %
4	7741	H O Y A	外需	グロース	1.33 %
5	1417	ミライト・ホールディングス	内需	バリュー	1.30 %
6	1414	ショーボンドホールディングス	内需	グロース	1.24 %
7	3076	あい ホールディングス	内需	グロース	1.19 %
8	7012	川崎重工業	外需	バリュー	1.19 %
9	4186	東京応化工業	外需	グロース	1.13 %
10	9435	光通信	内需	グロース	1.11 %
上位10銘柄合計					12.89 %

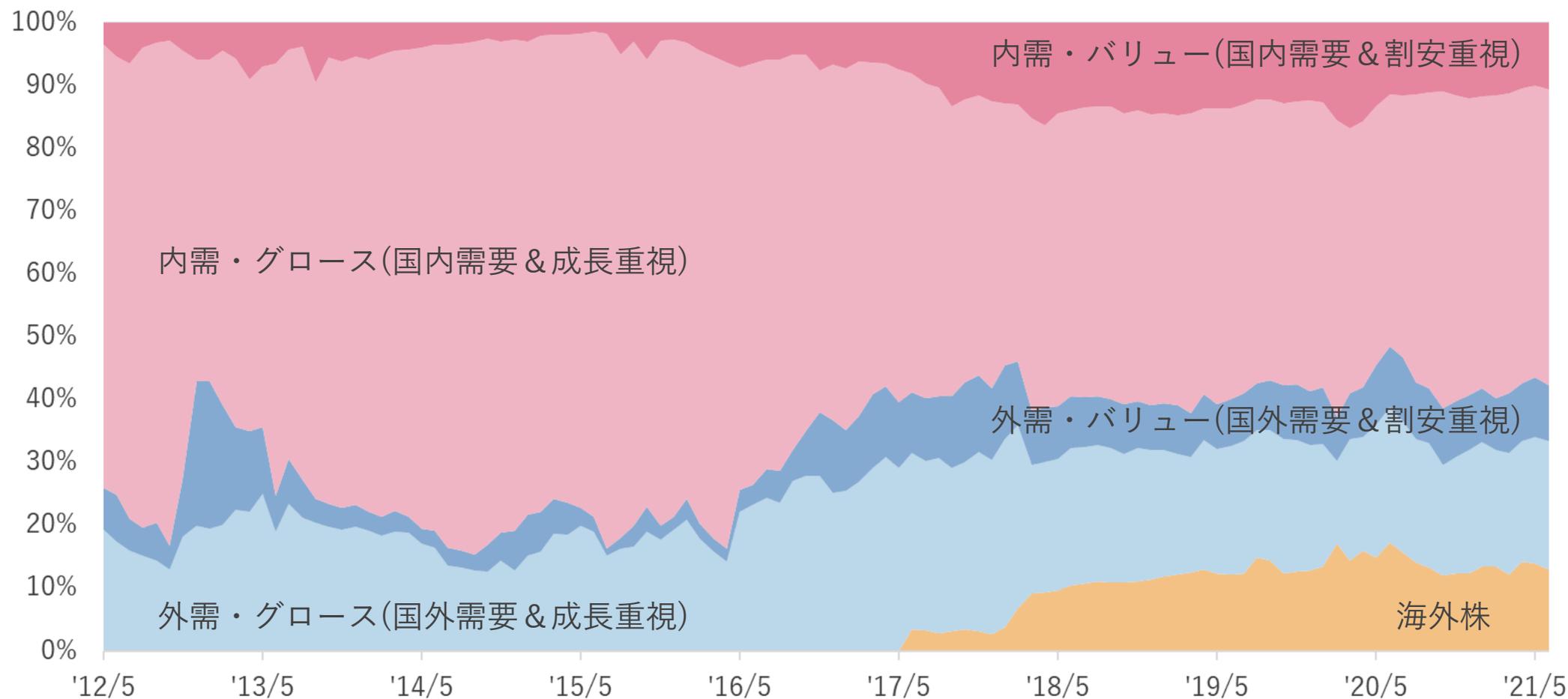
No.	銘柄	銘柄名	内/外	G/V	比率
1	MSFT	MICROSOFT CORPORATION	外需	グロース	1.68 %
2	3697	S H I F T	内需	グロース	1.43 %
3	7741	H O Y A	外需	グロース	1.30 %
4	9603	エイチ・アイ・エス	内需	グロース	1.29 %
5	1417	ミライト・ホールディングス	内需	バリュー	1.27 %
6	3774	インターネットイニシアティブ	内需	グロース	1.26 %
7	2588	プレミアムウォーターホールディングス	内需	グロース	1.22 %
8	1414	ショーボンドホールディングス	内需	グロース	1.20 %
9	4689	Zホールディングス	内需	グロース	1.12 %
10	3076	あい ホールディングス	内需	グロース	1.12 %
上位10銘柄合計					12.88 %

※ 資産配分比率の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※ 組入比率はひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※ バリュー・グロース・内需・外需等の分類は当社基準に拠るものです。

# 保有銘柄分類の推移

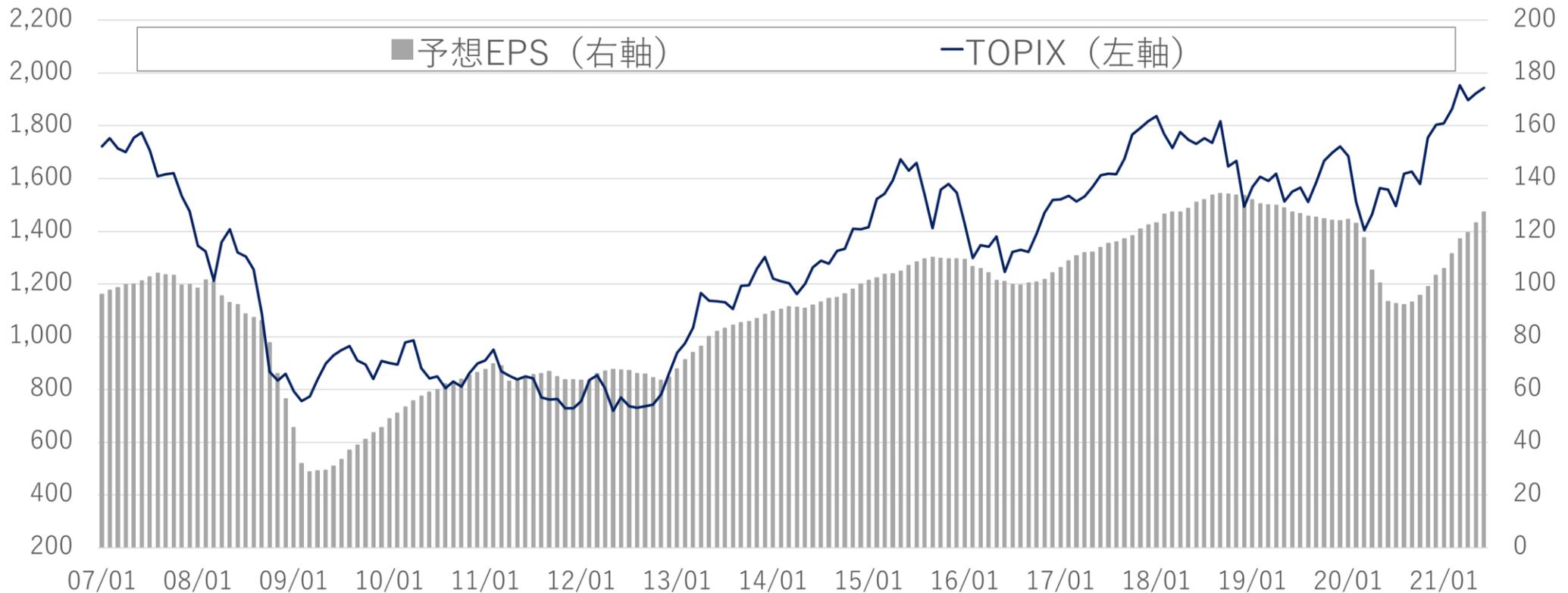


期間：2012年5月～2021年6月末時点 割合：ひふみ投信マザーファンドの株式資産に対する構成比率

バリュー・グロース・内需・外需等の分類は当社基準に拠るものです。「海外株」には海外投資証券が含まれます。

# TOPIXとTOPIXのEPS（一株当たり利益）の推移

$$\text{株価} = \text{1株当たり利益 (EPS)} \times \text{株価収益率 (PER)}$$



期間:2006年12月末~2021年6月末。  
出所:Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。  
予想EPSはBloombergの当年度予想と来年度予想の合成値を使用

# TOPIXのPER水準

株価

=

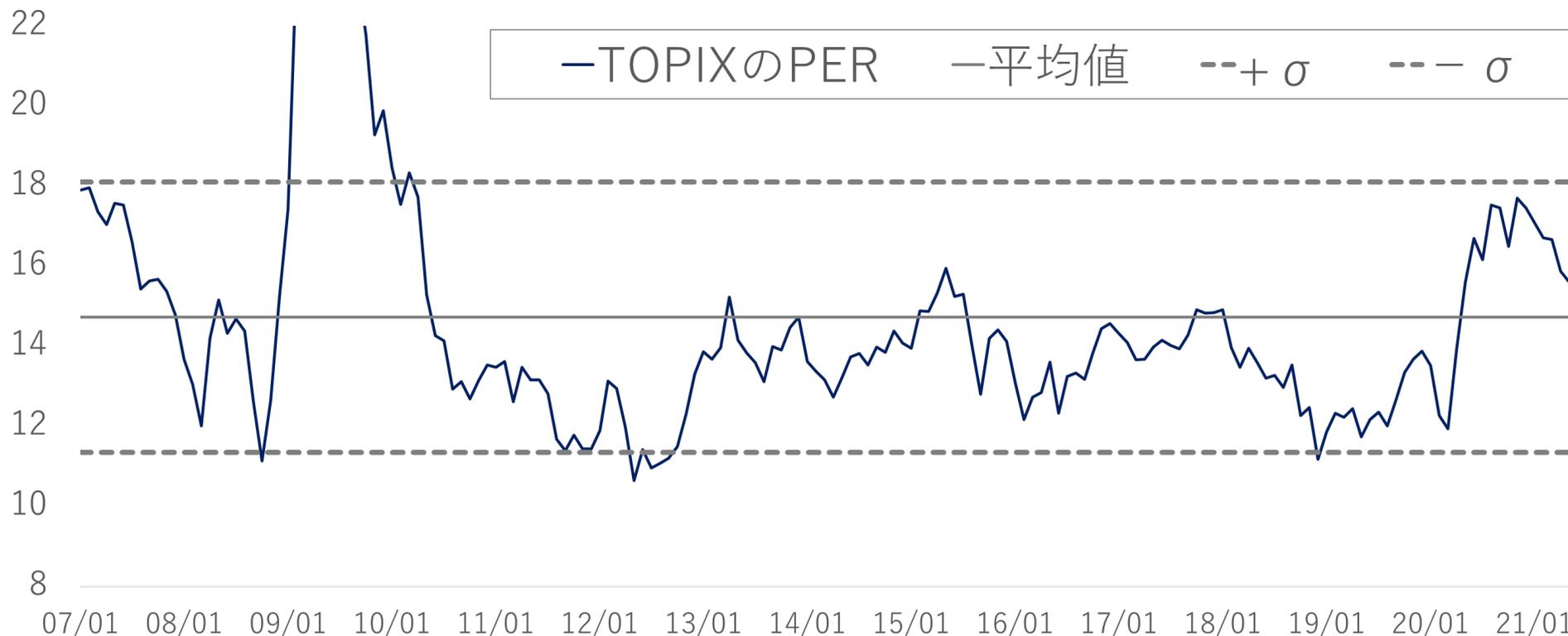
1株当たり利益

EPS

×

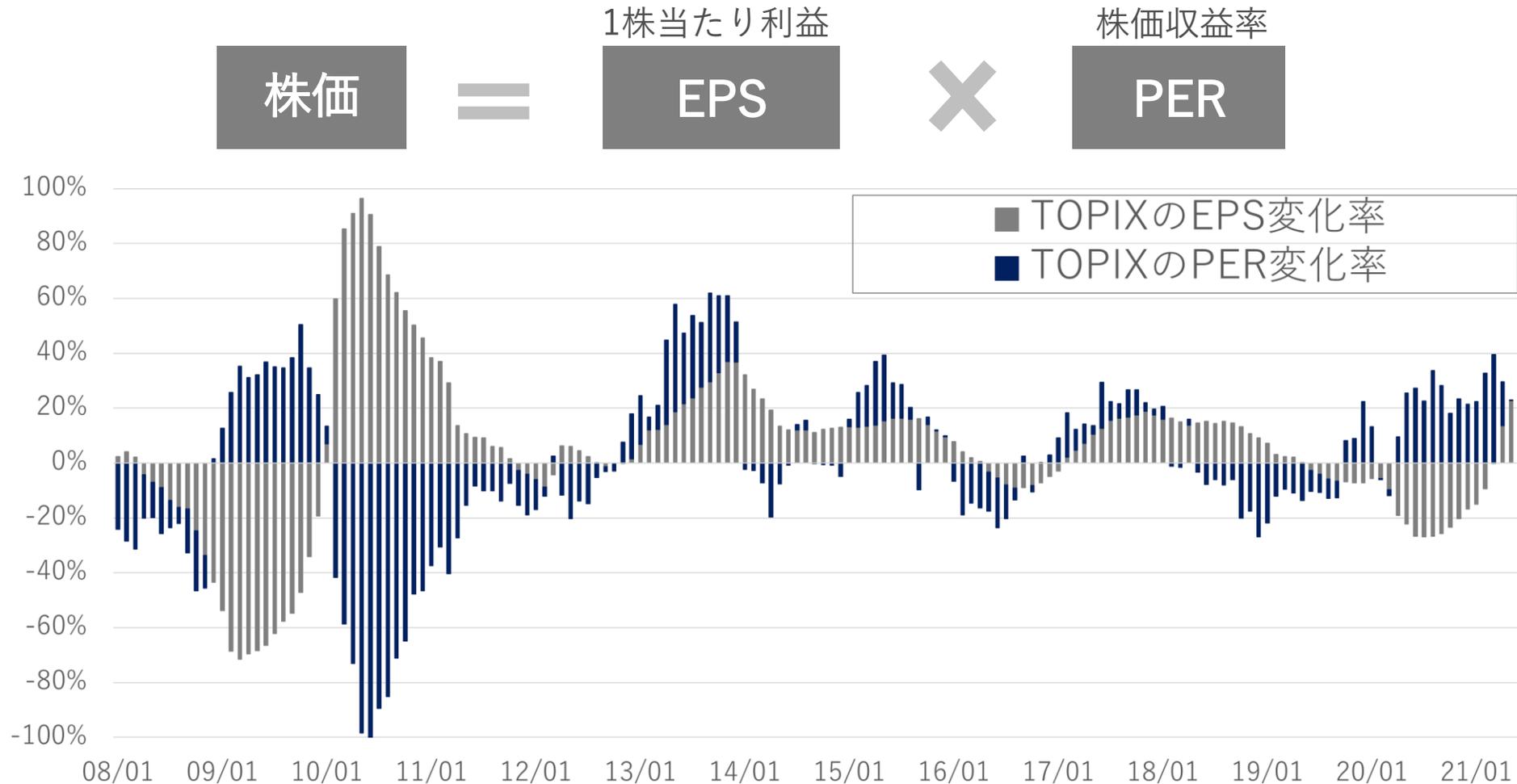
株価収益率

PER



期間:2006年12月末~2021年6月末。  
出所:Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。  
予想EPSはBloombergの当年度予想と来年度予想の合成値を使用

# TOPIXのEPSとPER変化率の推移



期間:2006年12月末~2021年6月末。  
出所:Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。  
予想EPSはBloombergの当年度予想と来年度予想の合成値を使用



# ひふみワールドマザーファンド運用報告

# 登壇メンバー



湯浅 光裕  
Yuasa Mitsuhiro



八尾 尚志  
Yatsuo Hisashi



高橋 亮  
Takahashi Ryo

# ひふみワールド基準価額等の推移（日次）

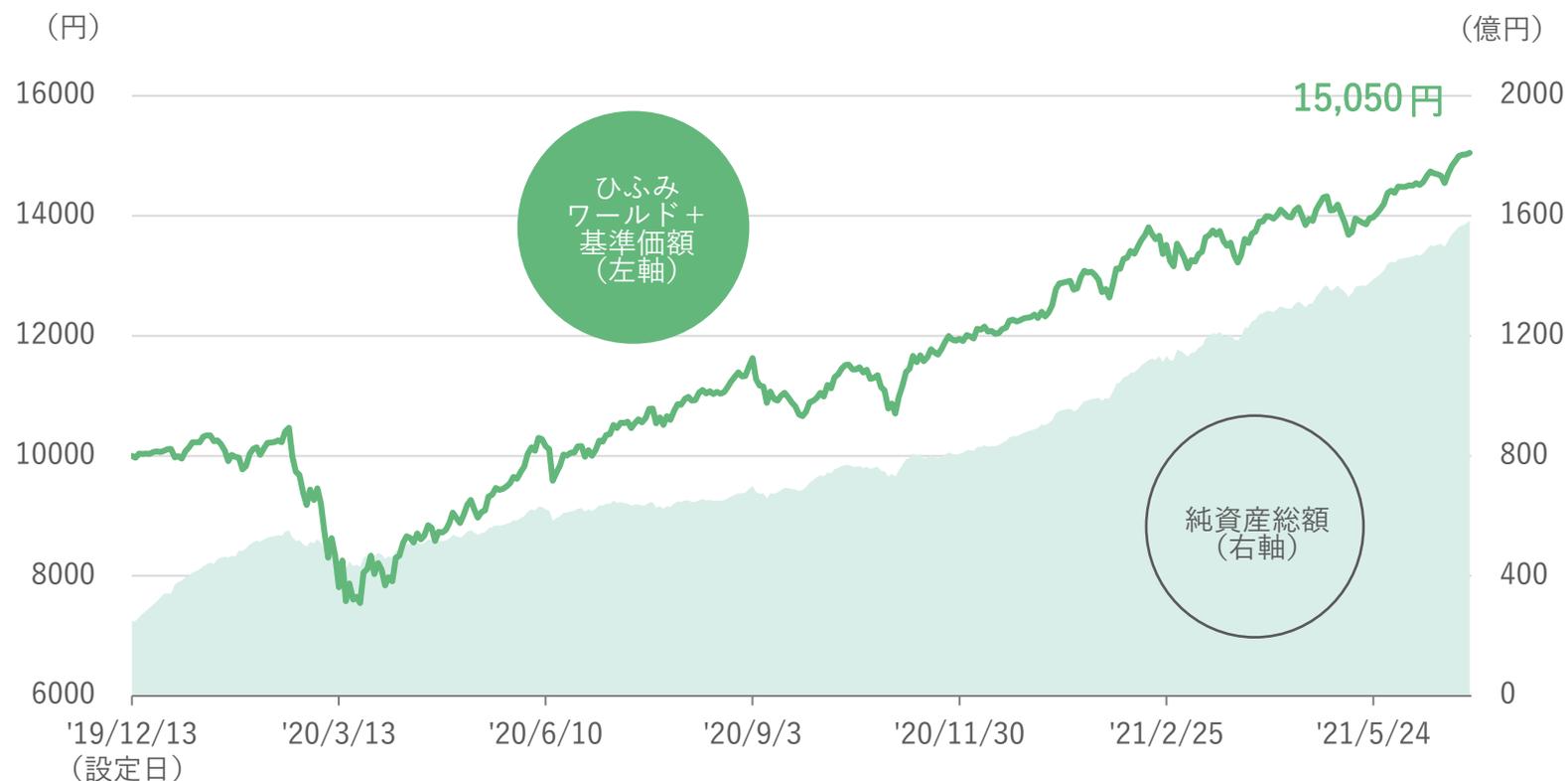


## 運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ひふみワールド	4.37%	9.85%	22.40%	49.02%	-	62.48%

期間：2019年10月8日（設定日）～2021年6月末

# ひふみワールド+基準価額等の推移（日次）



## 運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ひふみワールド+	4.37%	9.82%	22.37%	49.02%	-	50.50%

期間：2019年12月13日（設定日）～2021年6月末

# 直近の保有銘柄推移

2021年 5月末

海外株式	89.99%
海外投資証券	1.41%
現金等	8.60%
銘柄数	149

2021年 6月末

海外株式	89.91%
海外投資証券	1.37%
現金等	8.72%
銘柄数	155

No.	銘柄名	国	業種	比率
1	DEUTSCHE POST AG	ドイツ	運輸	1.60 %
2	GENERAL MOTORS COMPANY	アメリカ	自動車・自動車部品	1.35 %
3	BROOKFIELD ASSET MANAGEMENT INC.	カナダ	各種金融	1.33 %
4	CAPITAL ONE FINANCIAL CORPORATION	アメリカ	各種金融	1.29 %
5	ACCENTURE PLC	アイルランド	ソフトウェア・サービス	1.26 %
6	FIRST REPUBLIC BANK	アメリカ	銀行	1.24 %
7	AMERICAN EXPRESS COMPANY	アメリカ	各種金融	1.22 %
8	DISCOVER FINANCIAL SERVICES	アメリカ	各種金融	1.19 %
9	TEXAS INSTRUMENTS INCORPORATED	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.13 %
10	NVIDIA CORPORATION	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.13 %
上位10銘柄合計				12.72 %

No.	銘柄名	国	業種	比率
1	DEUTSCHE POST AG	ドイツ	運輸	1.49 %
2	NVIDIA CORPORATION	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.27 %
3	BROOKFIELD ASSET MANAGEMENT INC.	カナダ	各種金融	1.27 %
4	GENERAC HOLDINGS INC.	アメリカ	資本財	1.23 %
5	GENERAL MOTORS COMPANY	アメリカ	自動車・自動車部品	1.22 %
6	ACCENTURE PLC	アイルランド	ソフトウェア・サービス	1.21 %
7	ANTA SPORTS PRODUCTS LIMITED	中国	耐久消費財・アパレル	1.20 %
8	AMERICAN EXPRESS COMPANY	アメリカ	各種金融	1.14 %
9	CAPITAL ONE FINANCIAL CORPORATION	アメリカ	各種金融	1.13 %
10	FIRST REPUBLIC BANK	アメリカ	銀行	1.10 %
上位10銘柄合計				12.25 %

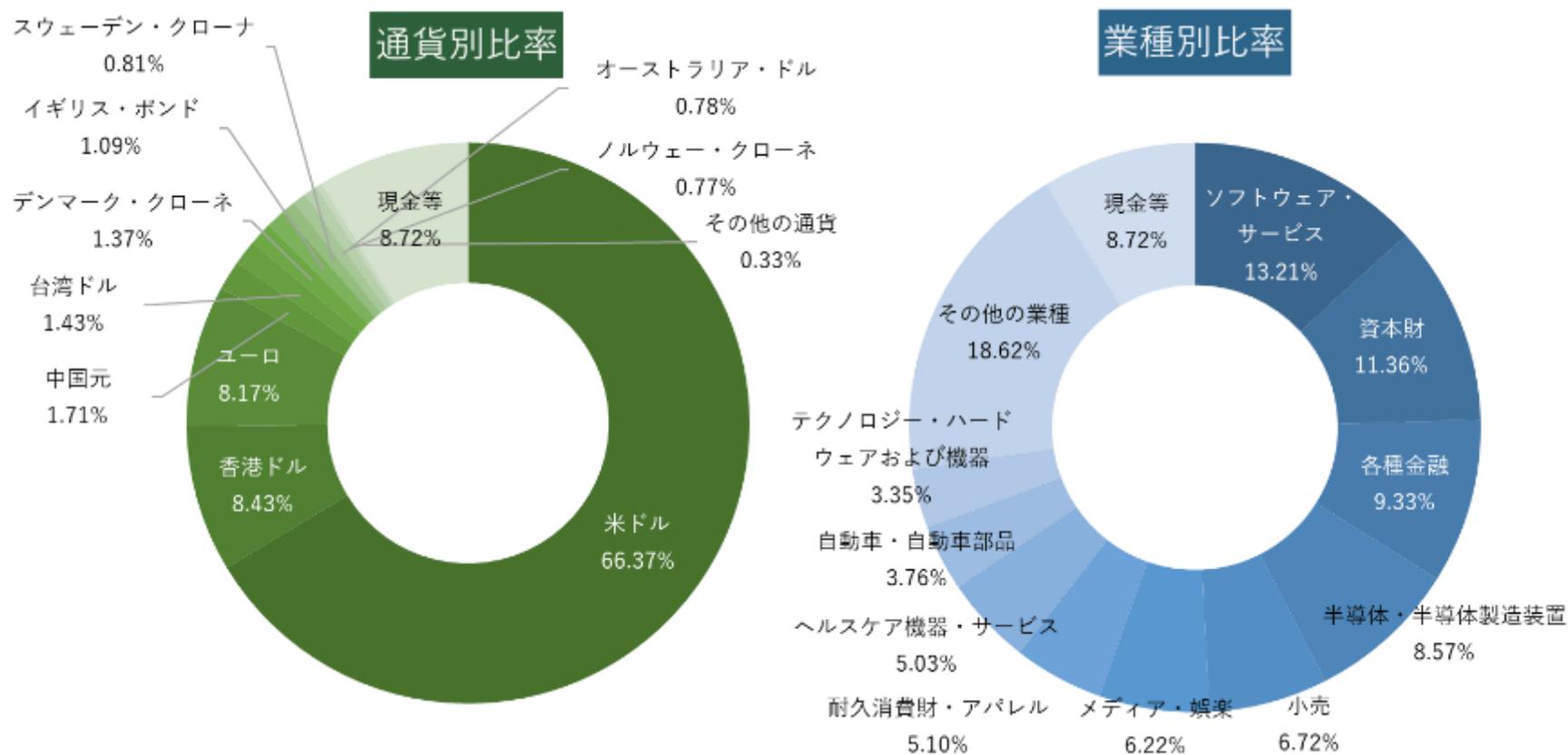
※ 資産配分比率の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※ 組入比率はひふみワールドマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※ 国は原則として発行国を表示しています。なお、国には地域が含まれます。

※ 業種は原則としてGICS(世界産業分類基準)の産業グループ分類に準じて表示しています。

# 2021年6月末時点ポートフォリオ配分比率



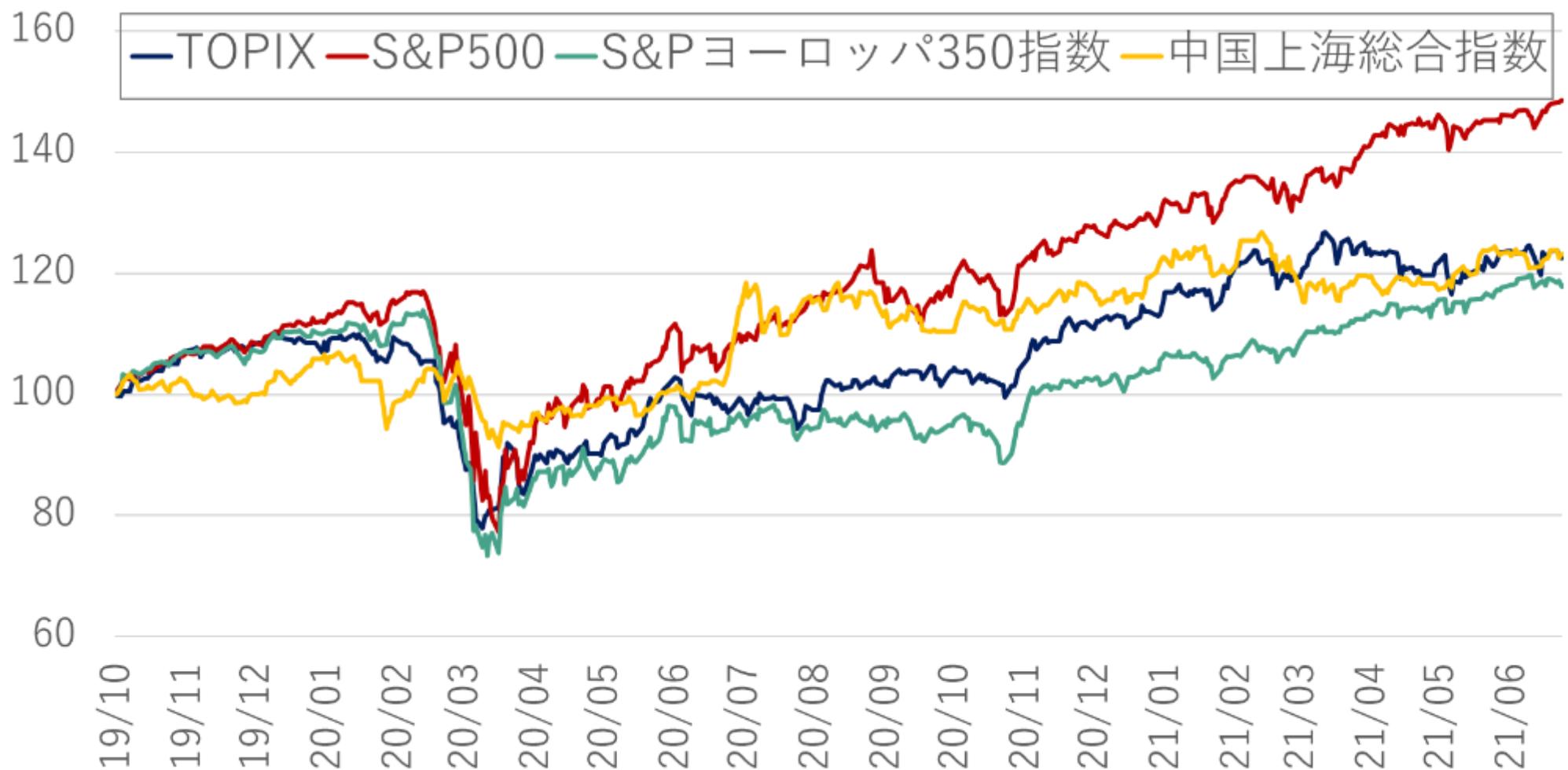
※配分比率はひふみワールドマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※通貨別比率は株式における上位10通貨を表示し以降は「その他の通貨」としています。

※業種別比率は株式における上位10種を表示し以降は「その他の業種」としています。業種は原則として GICS (世界産業分類基準)の産業グループ分類に準じて表示しています。なお「その他の業種」は海外投資証券を含みます。

※組入比率については小数点第三位を四捨五入して表示しているため、合計が100%にならない場合があります。

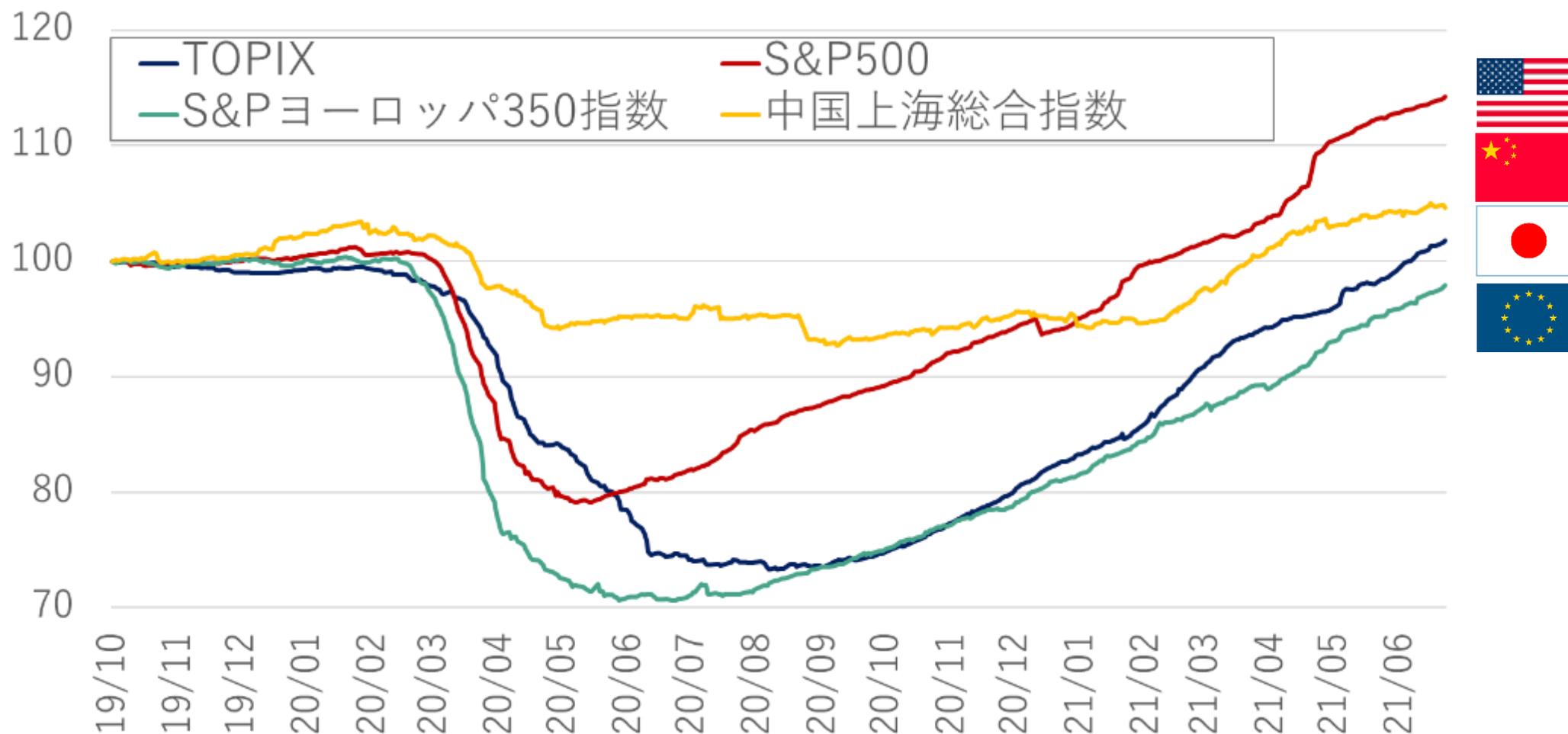
# 主要国の株価推移



期間:2019年10月8日～2021年6月末。

出所: Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。2019年10月8日を100として指数化

# 主要国のEPS（一株当たり利益）推移



期間:2019年10月8日～2021年6月末。

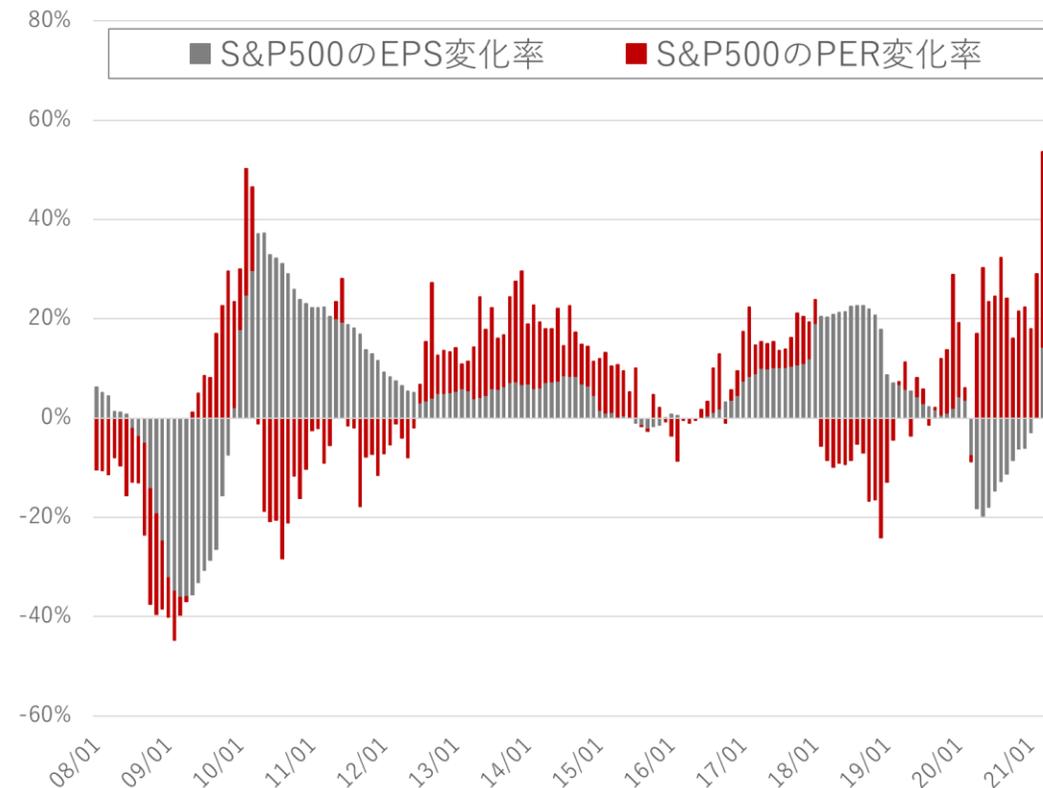
出所: Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。2019年10月8日を100として指数化

# 米国株式市場概況

< S&P500のPER推移 >



< S&P500のEPSとPER変化率 >



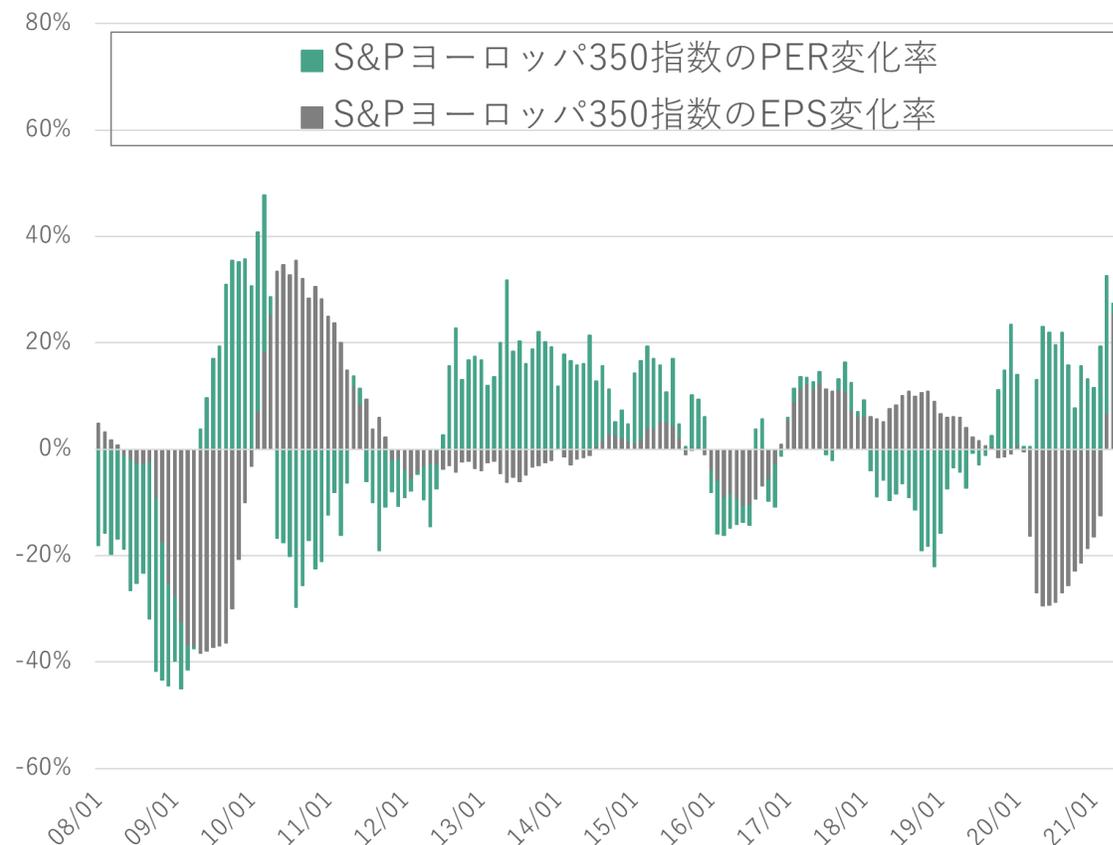
期間:2006年12月末～2021年6月末。  
 出所:Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。  
 予想EPSはBloombergの当年度予想と来年度予想の合成値を使用

# 欧州株式市場概況

＜S&Pヨーロッパ350指数のPER推移＞



＜S&Pヨーロッパ350指数のEPSとPER変化率＞



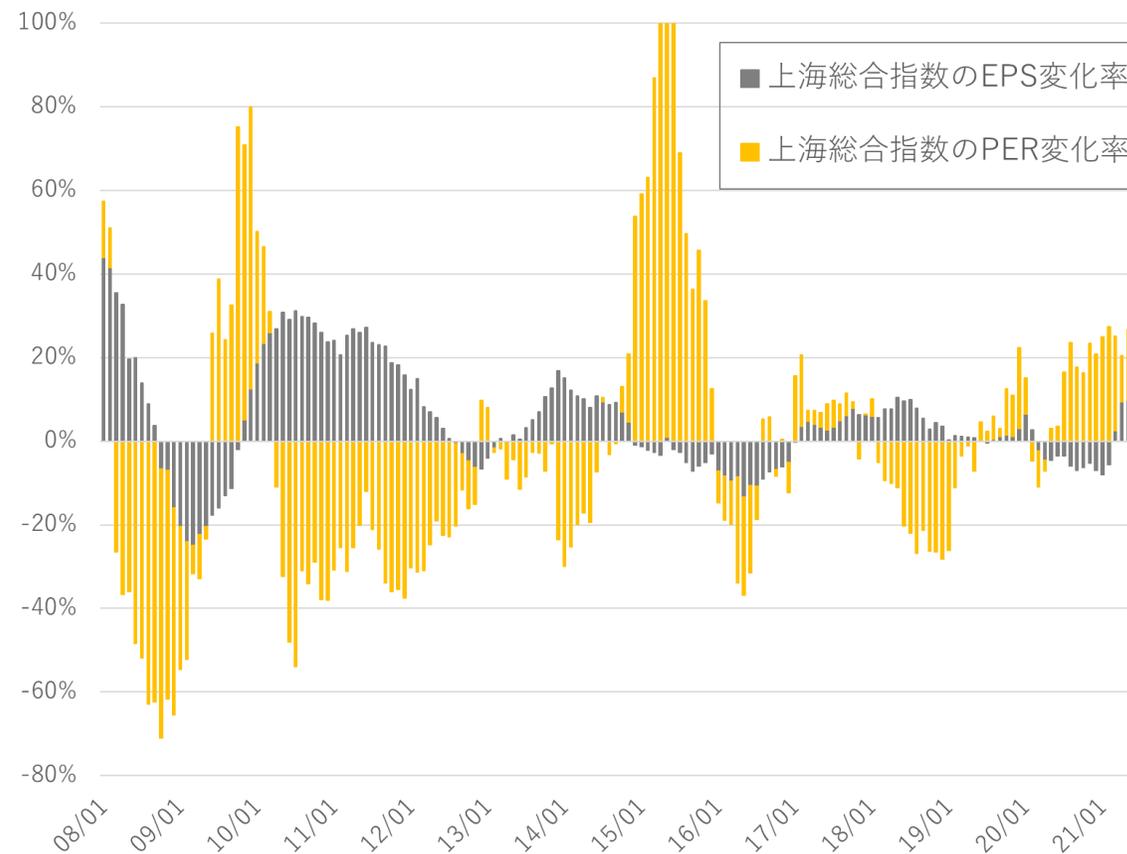
期間:2006年12月末～2021年6月末。  
出所:Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。  
予想EPSはBloombergの当年度予想と来年度予想の合成値を使用

# 中国株式市場概況

＜上海総合指数のPER推移＞



＜上海総合指数のEPSとPER変化率＞



期間:2006年12月末～2021年6月末。  
 出所:Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。  
 予想EPSはBloombergの当年度予想と来年度予想の合成値を使用

# グロースかバリューか？

米国株：ファクター分析（6月）



米国株：ファクター分析（年初来）



出所：Bloombergデータより引用（6月末時点）



# ひふみらいと 運用報告

# 登壇メンバー



岡田 泰輔  
Okada Taisuke

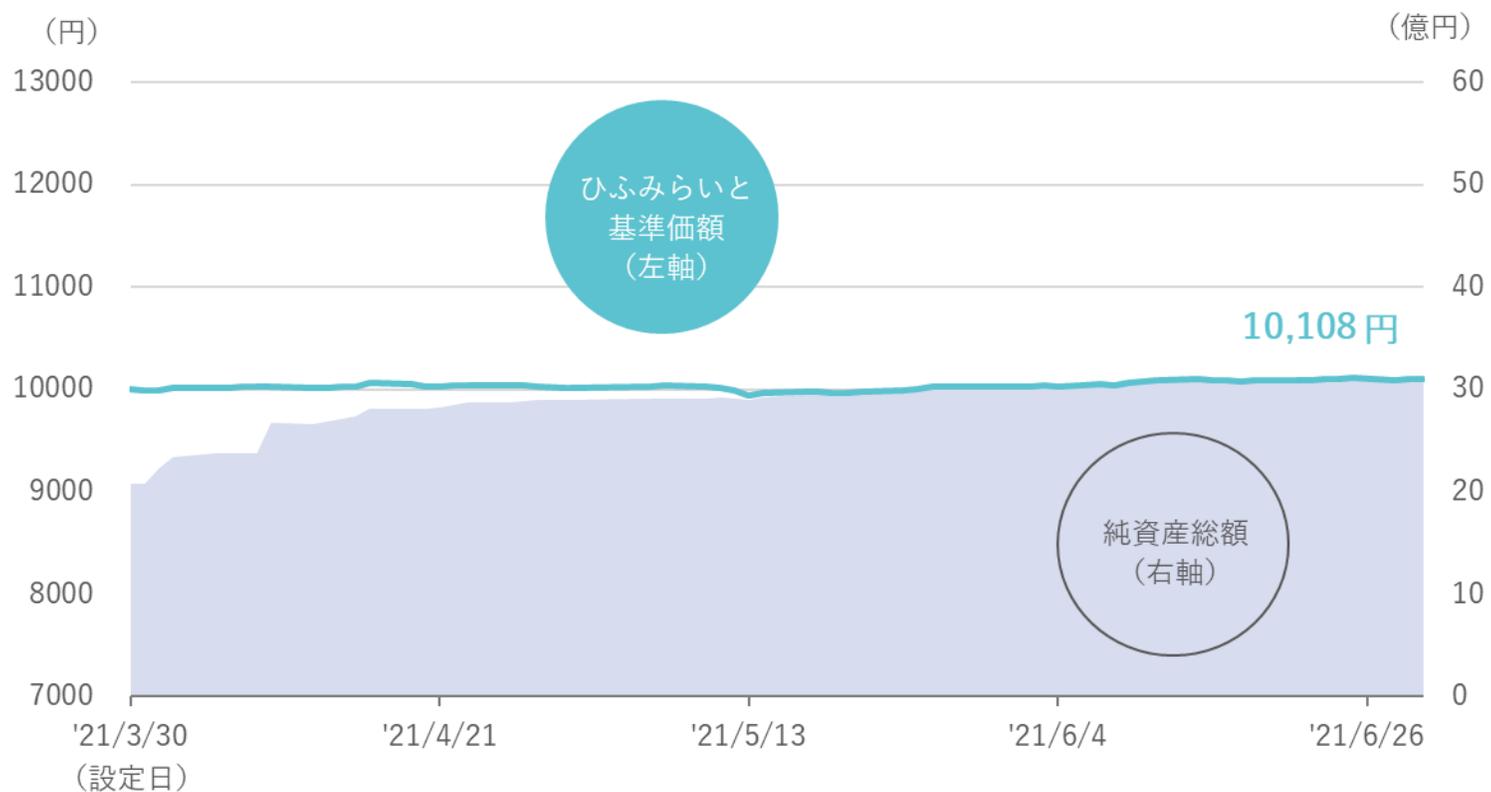


福室 光生  
Fukumuro Mitsuo



三宅 一弘  
Miyake Kazuhiro

# ひふみらいと 基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ひふみらいと	0.77%	1.16%	-	-	-	1.08%

期間：2021年3月30日（設定日）～2021年6月末

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

# ひふみらいと 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	+77円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+42円
ひふみ投信マザーファンド	+17円
ひふみワールドファンド*	+23円
信託報酬・その他	-5円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
債券	+43円
株式・投資証券	+38円
為替	+2円
信託報酬・その他	-5円

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

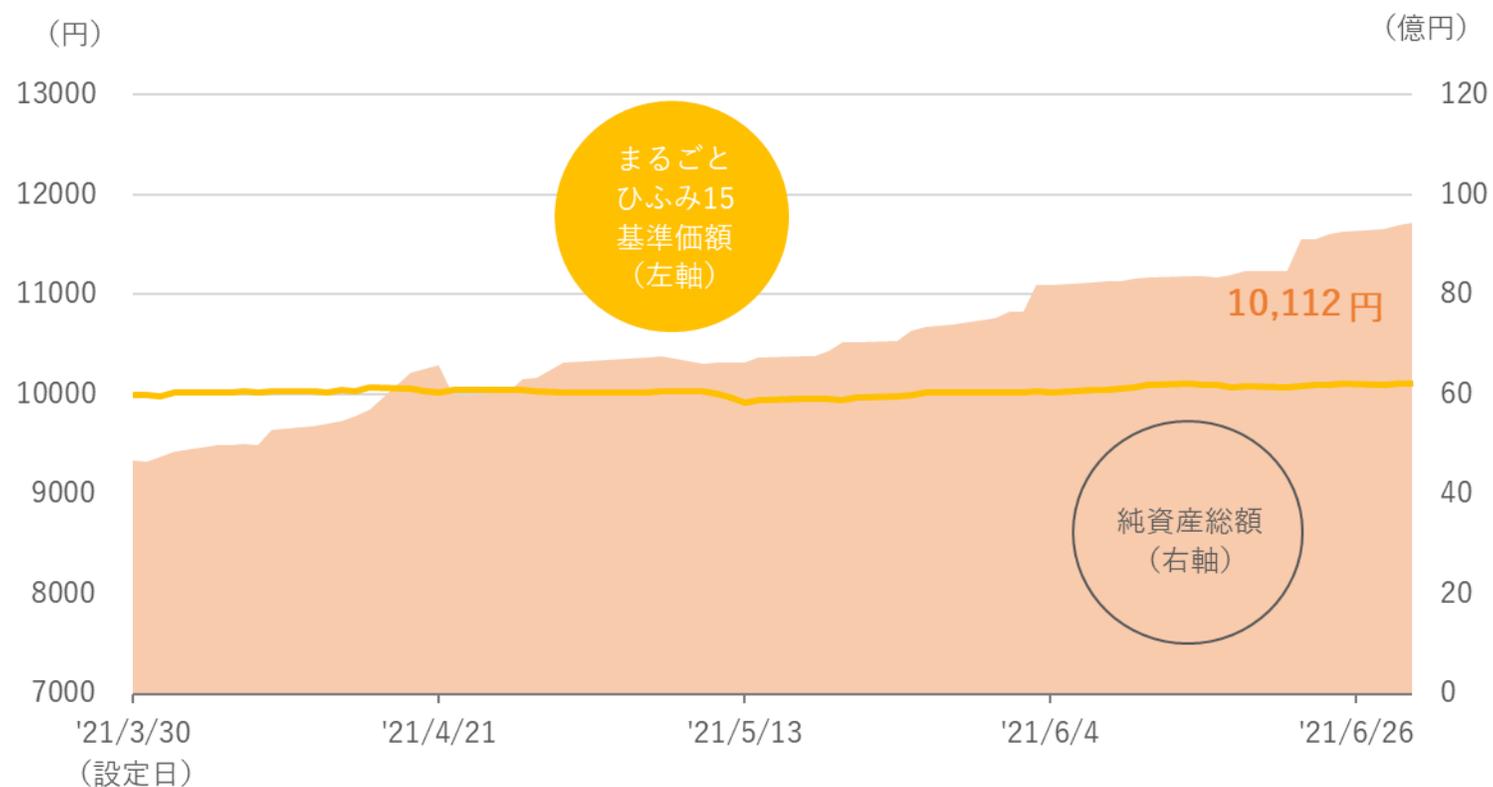
\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。



まるごとひふみ15  
まるごとひふみ50  
まるごとひふみ100

## 運用報告

# まるごとひふみ15 基準価額等の推移（日次）



## 運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ15	0.90%	1.21%	-	-	-	1.12%

期間：2021年3月30日（設定日）～2021年6月末

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

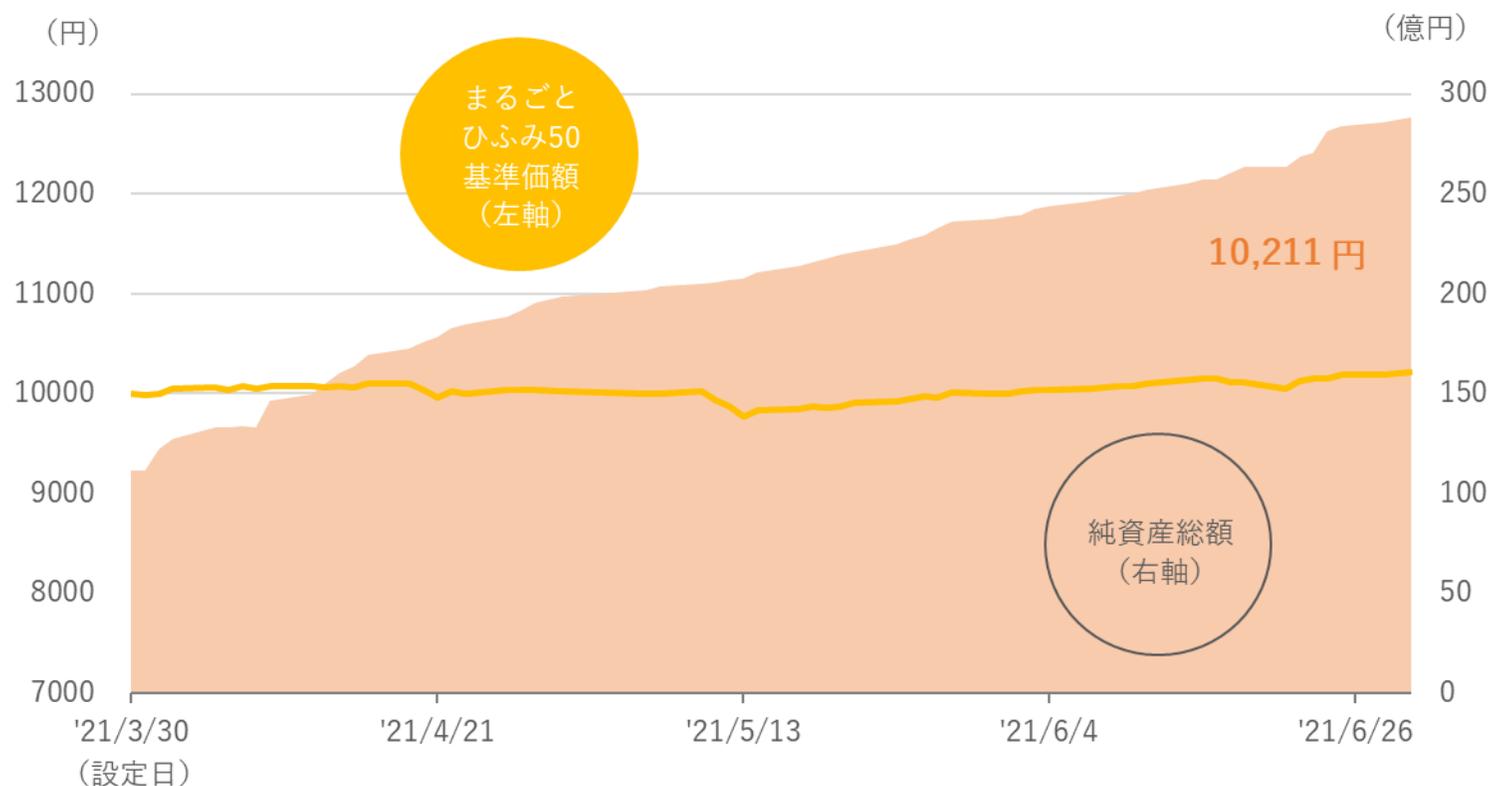
# まるごとひふみ15 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	+90円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+40円
ひふみ投信マザーファンド	+29円
ひふみワールドファンド*	+26円
信託報酬・その他	-6円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
債券	+40円
株式・投資証券	+56円
為替	+2円
信託報酬・その他	-9円

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

# まるごとひふみ50 基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ50	2.09%	2.25%	-	-	-	2.11%

期間：2021年3月30日（設定日）～2021年6月末

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

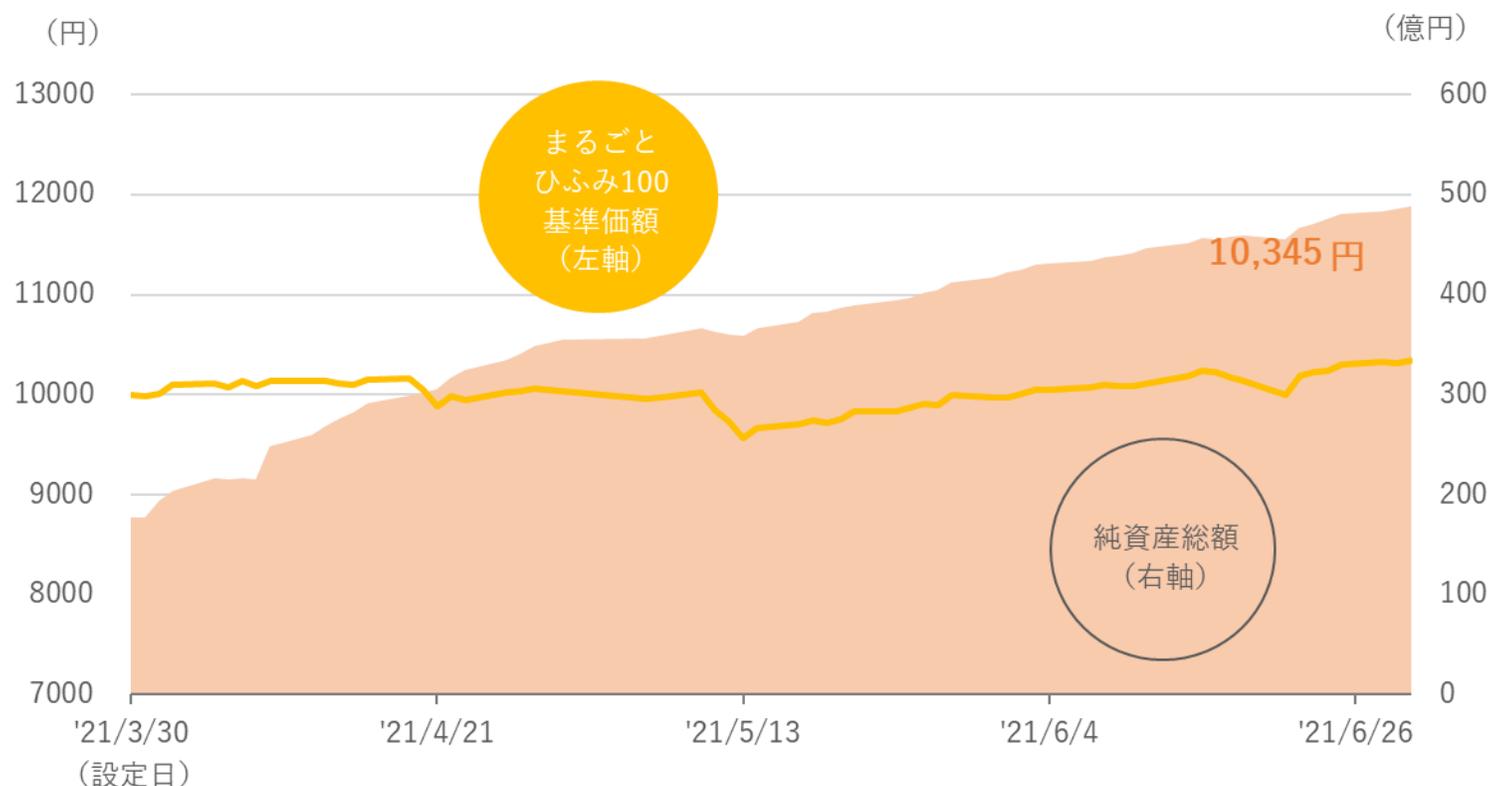
# まるごとひふみ50 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	+209円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+23円
ひふみ投信マザーファンド	+105円
ひふみワールドファンド*	+88円
信託報酬・その他	-8円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
債券	+24円
株式・投資証券	+186円
為替	+9円
信託報酬・その他	-10円

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

# まるごとひふみ100 基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ100	3.79%	3.67%	-	-	-	3.45%

期間：2021年3月30日（設定日）～2021年6月末

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

# まるごとひふみ100 基準価額の変動要因

基準価額の変動要因	
基準価額変動額（月次）	+378円
組み入れファンド別変動要因内訳	
ひふみ投信マザーファンド	+211円
ひふみワールドファンド*	+177円
信託報酬・その他	-10円
実質的な資産等項目別の変動要因内訳	
株式・投資証券	+372円
為替	+17円
信託報酬・その他	-11円

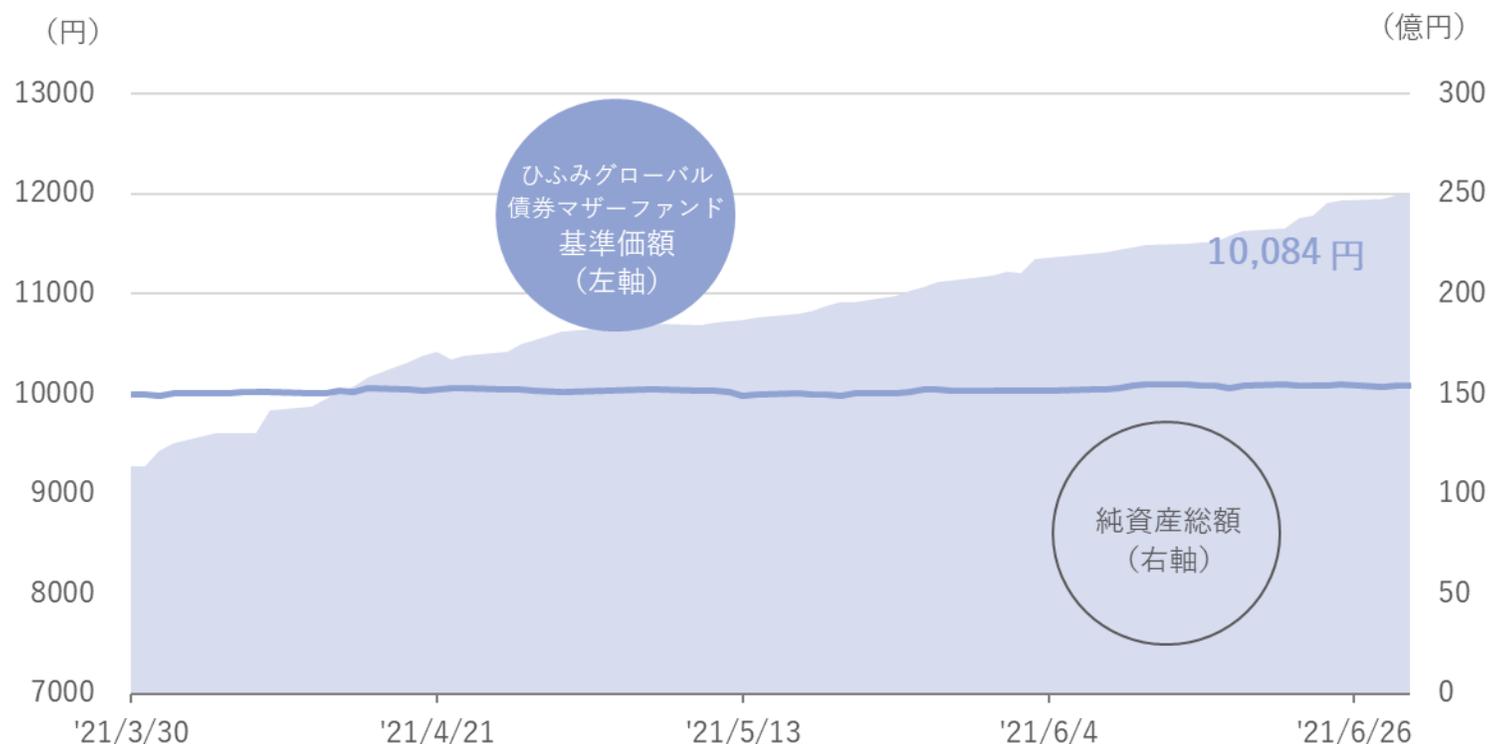
※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。



# ひふみグローバル債券マザーファンド 運用報告

# ひふみグローバル債券マザーファンド基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ひふみグローバル 債券マザーファンド	0.47%	0.91%	-	-	-	0.84%

期間：2021年3月30日（設定日）～2021年6月末

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

# 2021年6月末時点 ひふみグローバル債券マザーファンド運用状況

## 種別比率

種別	組入比率
国債	55.28%
住宅ローン担保証券	5.47%
社債	0.86%
国際機関債	0.84%
現金等	37.55%

## 通貨別比率

通貨	組入比率
日本円	27.31%
米ドル	24.89%
ユーロ	10.25%

為替ヘッジ比率：98.54%

## ポートフォリオ特性値

最終利回り	0.55%
デュレーション	7.3

※各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

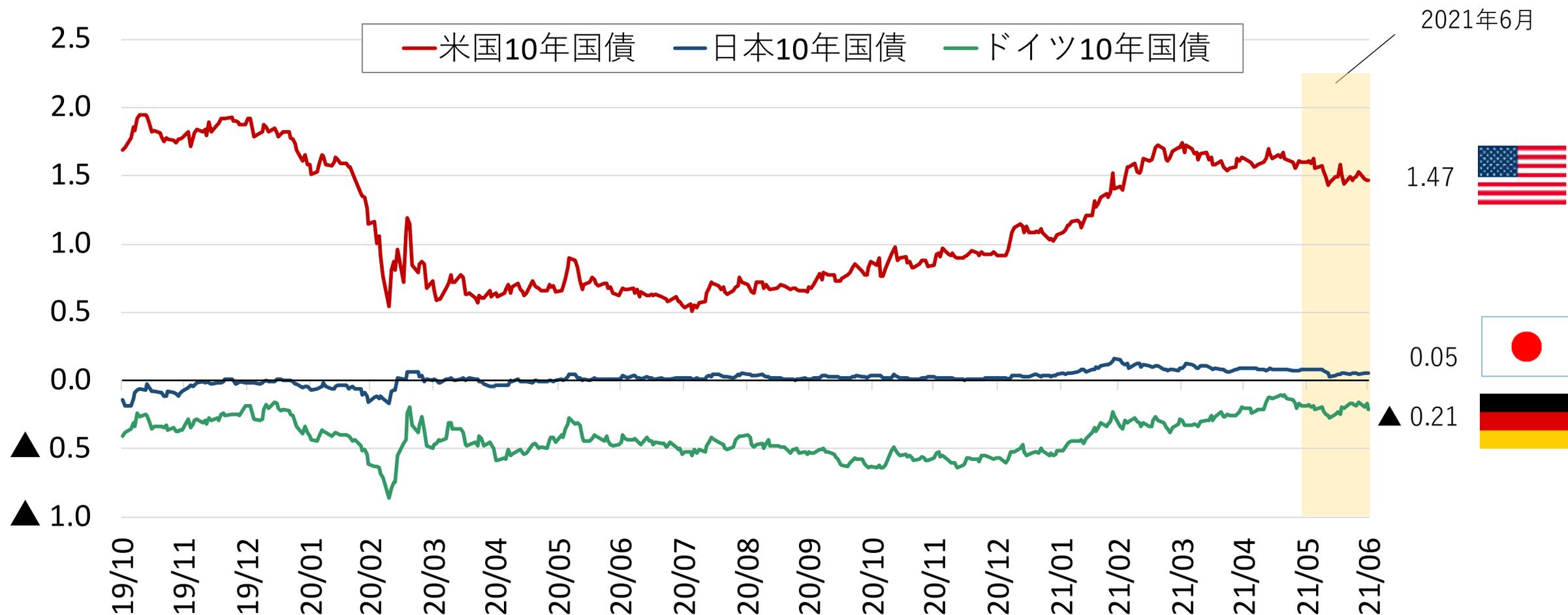
※「ポートフォリオ特性値」は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです。（Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成）

最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。

デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。

※「為替ヘッジ比率」は、外貨建資産の時価総額に対する為替予約評価額の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。

# 主要国の国債利回り推移



期間:2019年10月末~2021年6月末  
出所:Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス作成



# 今後の注目イベントと経済見通し

## 注目日程：米金融政策、決算発表、ワクチン

- 米国：パウエル議長議会証言、上院(7月14日)、下院(15日)
- 日本：日銀金融政策決定会合(15～16日)、展望レポート
- 欧州：ECB理事会(22日)
- 米国：FOMC(27～28日)
- 米国：4～6月期のGDP (29日)
- 米国：7月の雇用統計(8月6日)
- 米国：ジャクソンホール会合(8月26～28日)
- 米国：FOMC(9月21～22日)
- 日本：自民党総裁任期(9月30日)、衆院議員任期(10月21日)

4～6月期  
決算発表

カンザスシティ連銀主催  
経済シンポジウム

ワクチン接種進展  
臨時国会(補正予算→  
解散・総選挙?)

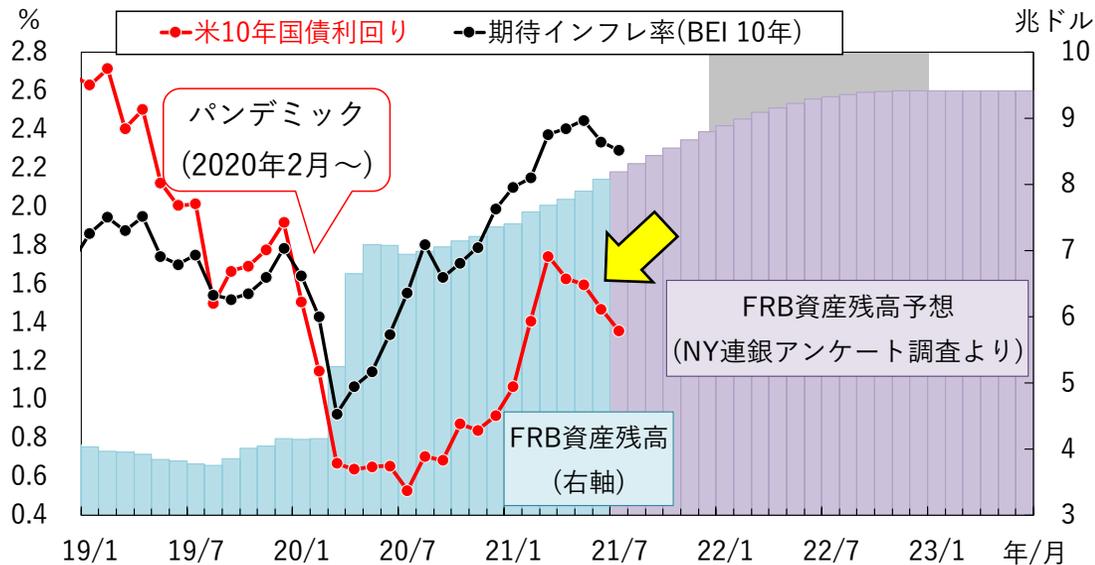
\* 下線は米国関連イベント

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご確認ください。

# 景気・物価上振れ下で米長期金利が軟化、なぜ？

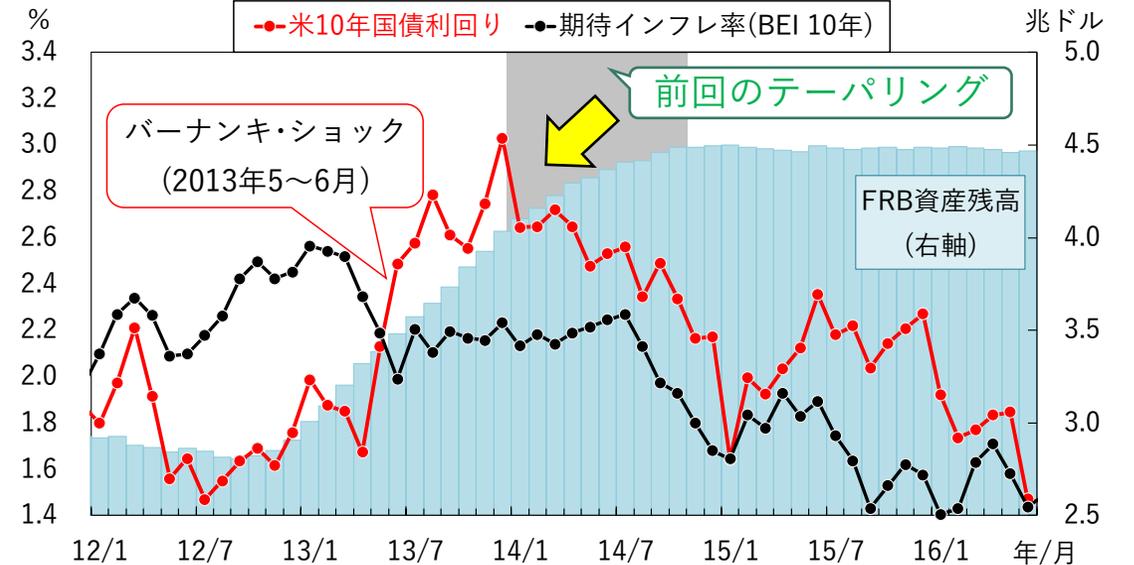
- 米景気(GDP成長率)・物価は4～9月期をピークに**モメンタム鈍化**
- バイデン政権の復興計画(AJP・AFP)の規模(当初4兆ドル超)**縮小？**
- 前回のテーパリング時に米10年国債金利低下 先行して織り込み進展+  
景気・物価の鈍化観測

FRBの資産残高と米10年国債利回り、期待インフレ率



(注) 2021年6月調査(6月FOMC前の回答)の中央値参照、シャドーはFRBの資産買入の減額(テーパリング)期間?  
(出所) Bloomberg、NY連銀の掲載情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。

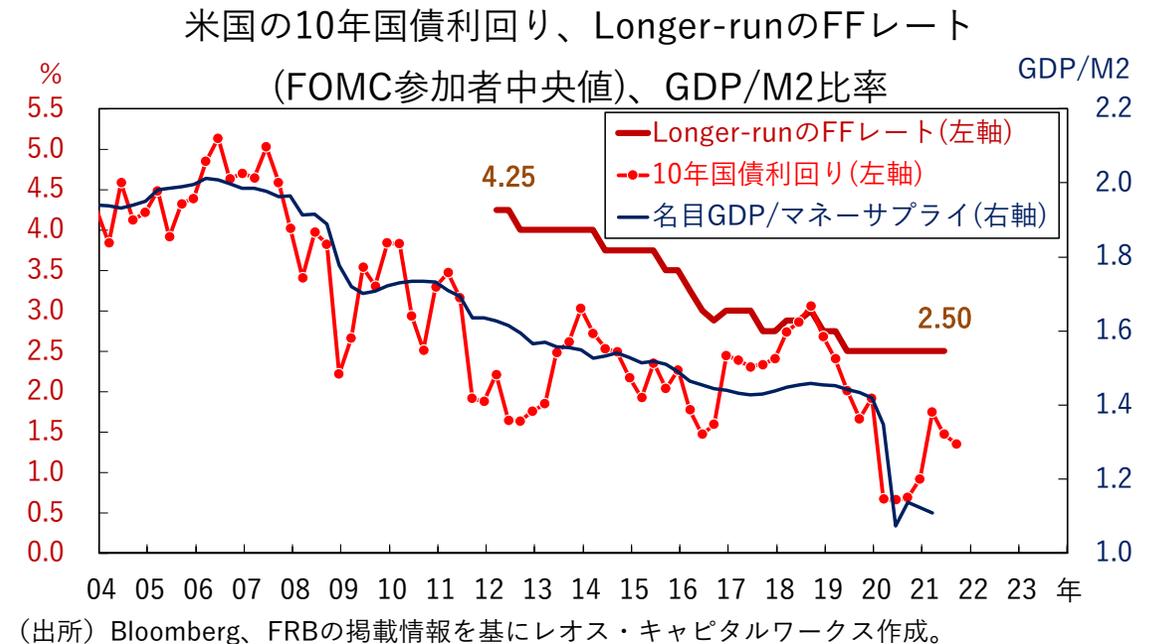
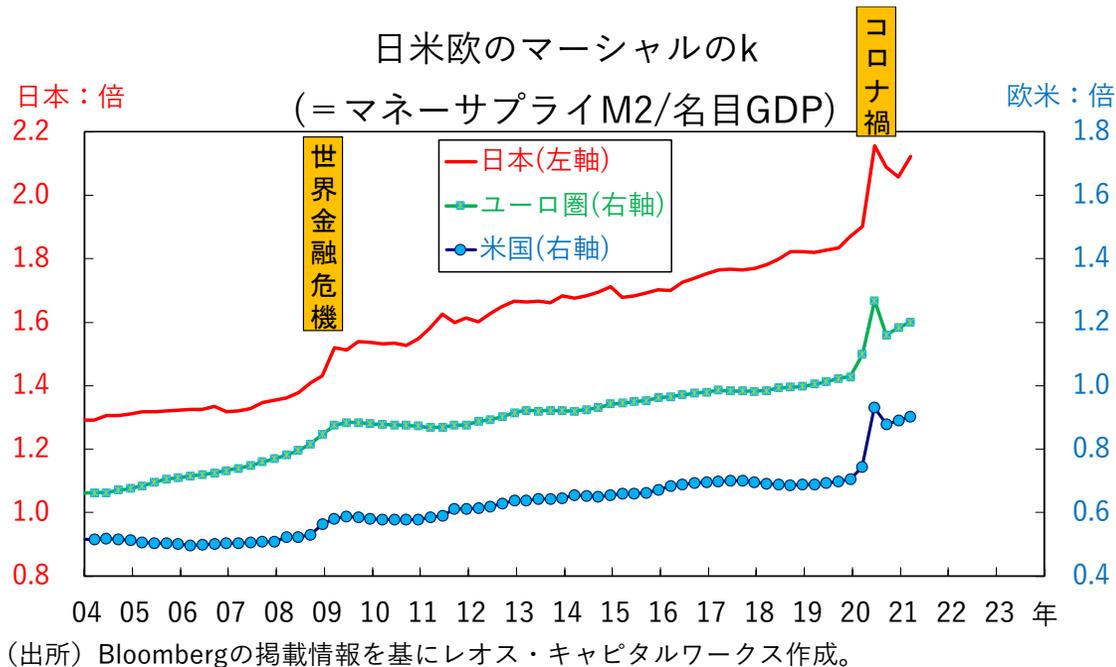
FRBの資産残高と米10年国債利回り、期待インフレ率



(注) シャドーはFRBの資産買入の減額(テーパリング)期間。  
(出所) Bloomberg、NY連銀の掲載情報を基にレオス・キャピタルワークス作成。

# 構造的要因：貯蓄余剰、潜在成長率・中立金利低下

- 世界的な貯蓄余剰・投資不足、不稼働マネー増大(カネ余り)  
新興国(中国)の工業化ブーム終了と財・一次産品の供給過剰能力
- 米国の潜在成長率や中立金利が長期的に低下。GDP/マネーサプライ比率の低下と長期金利の低下が連動





# 今月のアナリストテーマ

## ESG投資って何？

# 登壇メンバー



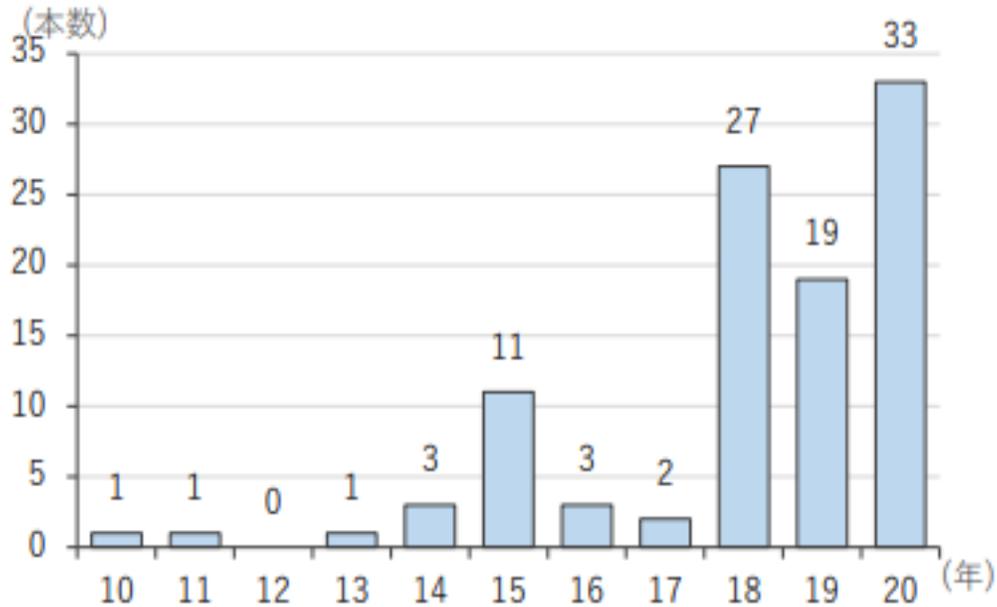
妹尾 昌直  
Senoh Masanao

株式戦略部 シニア・アナリスト

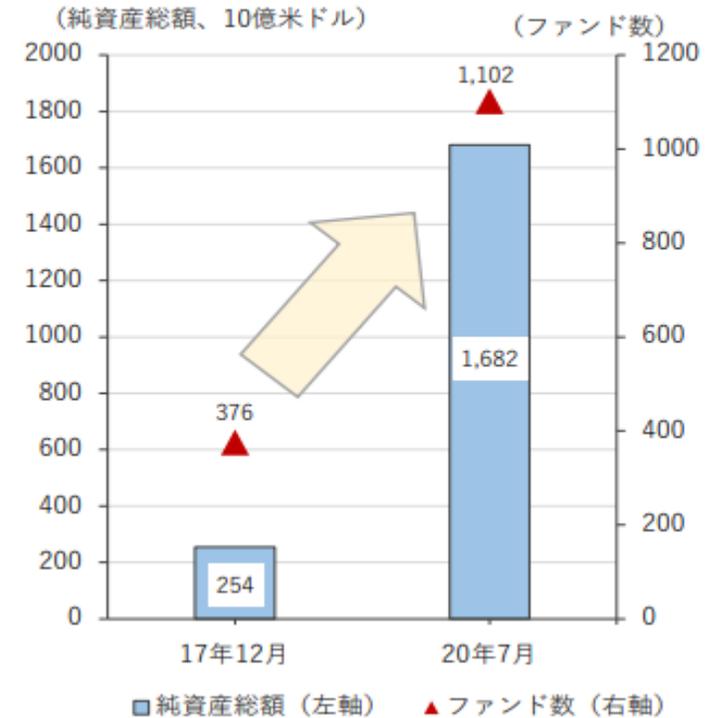
2002年大学卒業後、新卒で外資系信託銀行、バークレイズ・グローバル・インベスターズ（現ブラックロック）、三井住友アセットマネジメント（現三井住友DSアセットマネジメント）、SOMPOアセットマネジメント等複数の運用会社を経て、2021年1月にレオス・キャピタルワークスに入社。株式戦略部にてシニア・アナリストとして企業調査を行う。

# ESG関連投資

## A. ESG関連ファンドの新規設定本数の推移

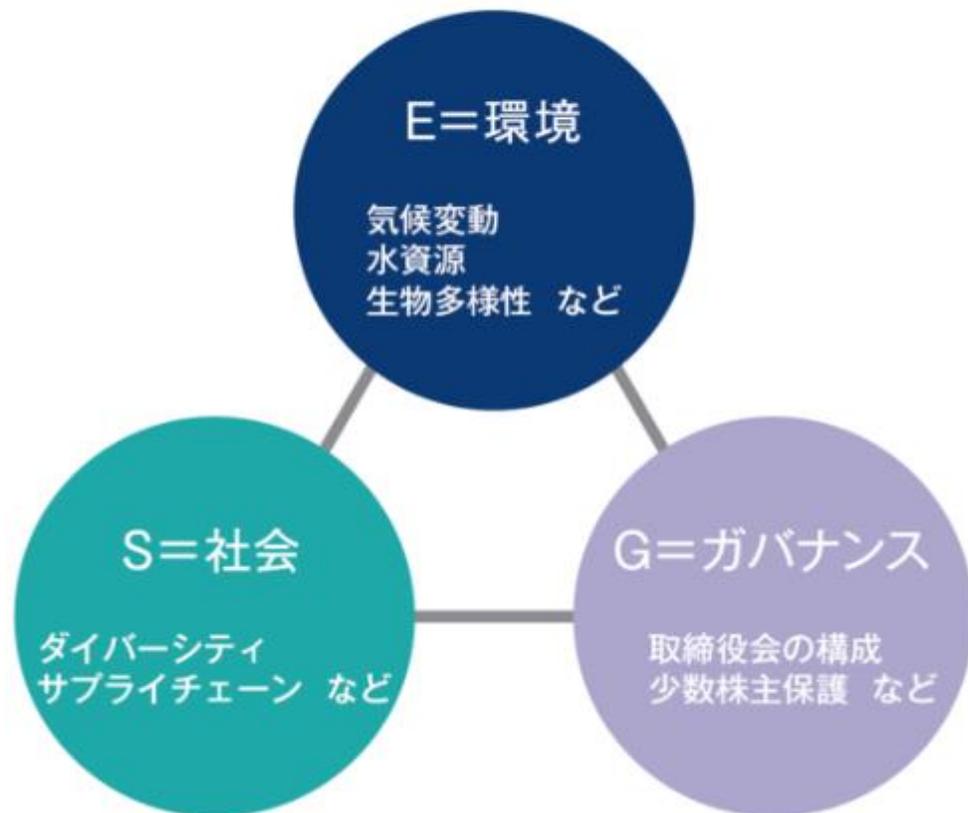


## 米国におけるESG関連ファンドの増加



# そもそも「ESG投資」とは？

## ESGに関する要素の例



・ ESGは環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉です。投資するために企業の価値を測る材料として、これまでにはキャッシュフローや利益率などの定量的な財務情報が主に使われてきました。それに加え、非財務情報であるESG要素を考慮する投資を「ESG投資」といいます。ESGに関する要素はさまざまですが、例えば「E」は地球温暖化対策、「S」は女性従業員の活躍、「G」は取締役の構成などが挙げられます。

出所：GPIFのウェブサイトより抜粋  
<https://www.gpif.go.jp/investment/esg/#a>

## 各運用会社の「ESG投資」とは？

1. これが「ESG投資」だという定義はなく各運用会社が独自の基準を持ちながらESG投資を標榜
2. とはいえ、「ESG投資」をポートフォリオを構築時に考慮するのかそれとも企業価値を評価する時に考慮するのか、といった違いはあるように見える

# 企業価値とESG

SDGs

CSV

ESG

企業価値

=

フリーキャッシュフロー

資本コスト

事業から得られる  
収益が生み出す

事業リスク

出所：麒麟ホールディングス「CSV経営の進捗報告」の掲載情報を基に、レオス・キャピタルワークス作成

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

# まとめ

1. ESGは、SRIやCSRの時代をへて出てきた新しくも古い概念
2. ESGを考慮した投資（=ESG投資）は、決まったやり方やこうすればよい、というものはない
3. 現在進行形のESG投資が、期待 $\alpha$ が高くなるのかどうか等、議論の余地はある
4. しかしながら企業評価をする際の前提はゴーイングコンサーンであり、ESGはその前提を成立させるための必要条件の一つ
5. ESGは企業が今後もサステイナブルなのかどうかを考えるにあたっての材料であり、アナリストとしては、その材料からリスクの大小を考え、企業価値を計算する際の資本コストに調整を行うことがアプローチの一つ

# Q & A

# ひふみの運用メンバー

Investment Team Members



藤野 英人  
Hideto Fujino



湯浅 光裕  
Mitsuhiro Yuasa



渡邊 庄太  
Shota Watanabe



八尾 尚志  
Hisashi Yatsuo



佐々木 靖人  
Yasuto Sasaki



韋 珊珊  
Wei Shanshan



高橋 亮  
Ryo Takahashi



小野 頌太郎  
Shotaro Ono



堅田 雄太  
Yuta Katata



妹尾 昌直  
Masanao Senoh



大城 真太郎  
Shintaro Oshiro



多田 憲介  
Kensuke Tada



岡田 泰輔  
Taisuke Okada



福室 光生  
Mitsuo Fukumuro



三宅 一弘  
Kazuhiro Miyake



橋本 裕一  
Yuichi Hashimoto

M/W

# ひふみの 玉手箱

Special Campaign



2021年8月15日まで

「つみたて」で当てよう！

企業のお宝を詰め合わせた

**“社会科見学”ができる玉手箱**

抽選でプレゼント！



# 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 投資信託のお取引は、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動を直接の原因として損失が生じることとなるおそれがあり、基準価額の下落により元本欠損が生じる可能性があります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なります。
- 当資料は、当社の商品をご理解いただくための情報提供資料としてレオス・キャピタルワークスが作成したものです。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- セミナー等で金融商品の説明等を行うことや、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当動画のコメント等は、配信時点での当社の見解を示すものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きや結果を保証するものではありません。ならびに、当社が運用する投資信託への組み入れ等をお約束するものではなく、また、金融商品等の売却・購入等の行為の推奨を目的とするものではありません。

作成日：2021年7月

# 当社が運用する公募投資信託のリスク / 費用

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行えない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、当該有価証券等を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク (エマージング市場に 関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

したがって、お客様（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。  
詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

## お客様の負担となる費用について

- ◆ お客様に直接ご負担いただく費用
  - ・ 購入時手数料 上限 **3.30%**（税抜3.00%）※当社が直接販売している投資信託は購入時手数料はありませんが、「スポット購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。 ※販売会社を通じて購入できる投資信託につきましては、購入時手数料は各販売会社ごとに定める料率となりますので、各販売会社までお問い合わせください。
  - ・ 換金（解約）時手数料・信託財産留保額 ありません。
- ◆ お客様に間接的にご負担いただく費用
  - ・ 信託報酬 信託財産の純資産総額に対して 上限 **年率1.6280%**（税抜1.4800%）
  - ・ 監査費用 信託財産の純資産総額に対して **年率0.0055%**（税抜0.005%）※上限は 最大年間99万円（税抜90万円）です。
  - ・ その他の費用 組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など。これらの費用については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。
- ◆ ご注意
  - ・ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、レオス・キャピタルワークスが運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等をご覧ください。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは各販売会社まで。

当社が直接販売する投資信託の詳細情報の照会先：コミュニケーション・センター 03-6266-0123（受付時間 営業日の9時～17時） <https://hifumi.rheos.jp/>